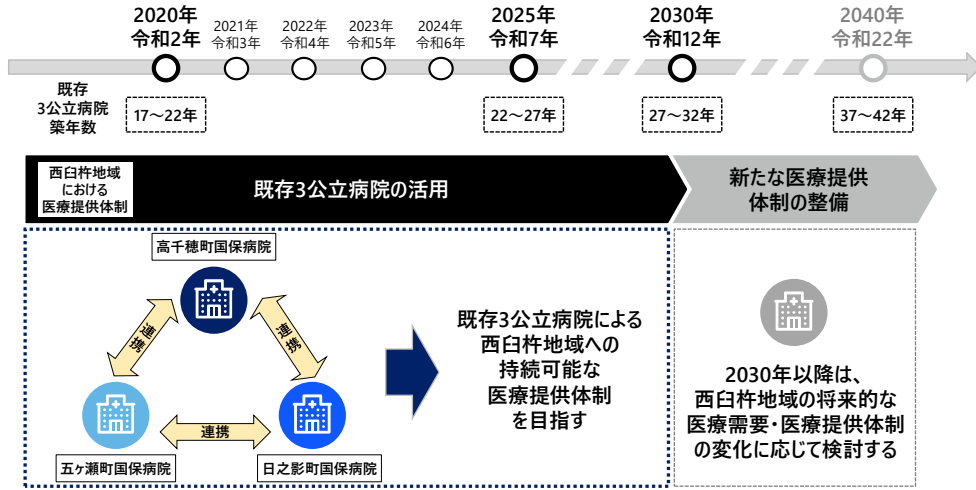


基本構想の概要について

1 スケジュール

今回の取組は、令和12年ごろまで既存施設を活用しながら段階的に機能再編を行い、持続可能な医療提供体制を目指すものです。

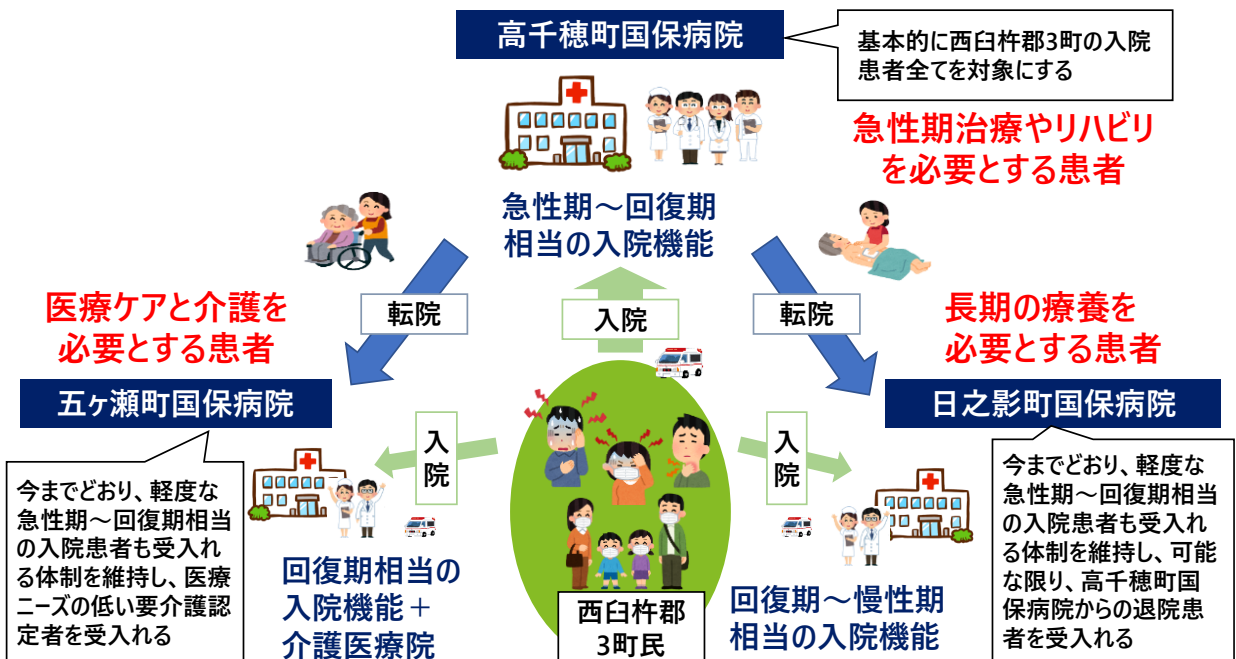
西白杵郡3公立病院の機能再編スケジュール



2 入院

3公立病院は、それぞれ役割分担を行い、現在は多くが郡外に入院している回復期から慢性期相当の患者さんを今後できるだけ受け入れられるようにする体制を整えます。

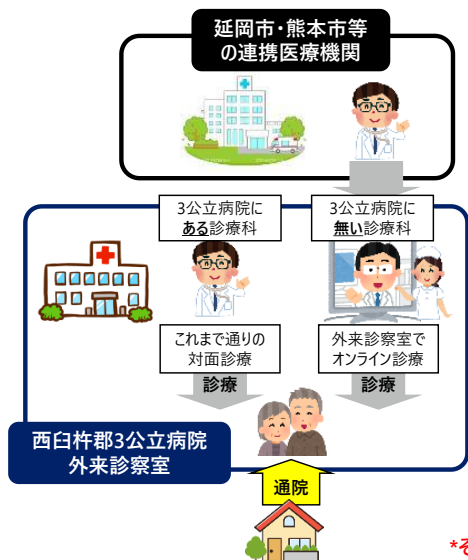
入院医療の方向性（イメージ）



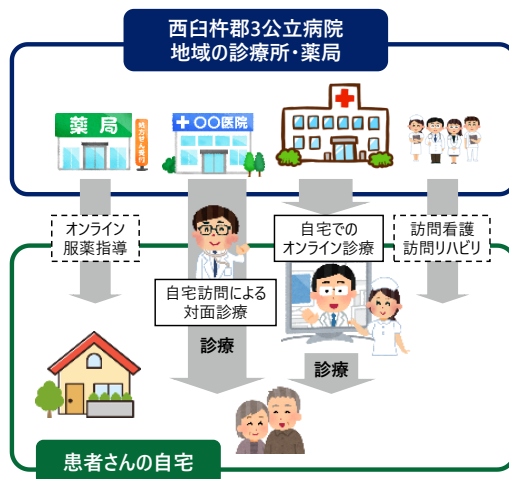
3 外来・在宅

これまでどおり3病院それぞれを受診していただけます。
また、ビデオ通話機器を使用したオンライン診療の導入も検討していきます。

外来医療の方向性（イメージ）



在宅医療の方向性（イメージ）



*その時々診療報酬制度によってオンライン診療が可能になる範囲が異なります

4 医師確保・経営形態

医師の確保については、これまで3病院が行ってきた取り組みを共同で行うとともに、医師・看護師等を引き付けるような魅力ある病院・地域づくりに取り組みます。

また、経営形態は、「西白杵広域行政事務組合」の一部となることが検討されています。

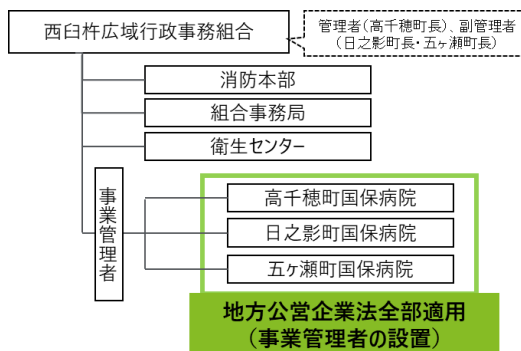
医師確保

従来の大学病院との関係強化を基本としながら、西白杵郡3公立病院が共同で、多様な医師を確保する取り組みを推進すると同時に、医師を惹きつけるような魅力ある病院・地域づくりに取り組みます。

経営形態

西白杵郡3公立病院が経営統合することによって、西白杵地域の医療提供体制、及び、経営基盤の強化を図ることが期待できます。

【一部事務組合のイメージ】



※ 3病院の職員は町職員から一部事務組合の職員となりますが、地方公務員としての身分は変わりません。